

年間授業計画

東京都立つばさ総合高等学校 令和6年度（3年次用） 教科：総合的な探究の時間 科目：総合的な探究の時間

教 科： 総合的な探究の時間 科目： 総合的な探究の時間 単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 6 組

教科担当者： 林・水上・松本・吉野・櫻井・木村・土屋・鈴木・中井・近江・益子・山本・平・田村・宮武

使用教科書：（ ）

教科 総合的な探究の時間 の目標： 自己の課題発見とその解決に必要な知識・技能を修得する。

【知識及び技能】 自己と社会との関係からの課題発見 解決に向けた情報収集・整理分析・発表力育成

【思考力、判断力、表現力等】 卒業後の進路に向けた進路情報の収集と行動力育成、課題発見 課題の解決能力の育成

【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に取り組む姿勢の涵養 新たな価値創造とよりよい社会を実現しようとする態度の涵養

科目 総合的な探究の時間 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解する。	実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現している。	探究に主体的・協働的に取り組むとともに、探究活動を自己の在り方生き方と関連させ、キャリア形成に生かそうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	A 単元 【知識及び技能】 自らの興味関心に即して設定した課題に対し、その課題の分析や解決策の提示に必要な知識やそれを収集する技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 自らの興味関心に即して設定した課題について、収集した資料やデータ整理、分析し、解決策や先行研究を踏まえた新たな見解を示すことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 現代社会における諸課題について興味関心をもち、課題解決に向けた主体的・協働的に活動して、その成果を自らのキャリア形成に生かすことができる。	・指導事項 各自が設定したテーマに関する調査・研究、制作活動、中間発表、およびキャリアプランニング能力育成のための情報収集・分析 年間計画、探求の進め方、グループ分け、テーマ確認、担当との面談、研究計画の作成、文献リストの作成、情報の整理と分析、中間報告、論文作成について最終テーマの確認 発表資料作成（スライド、発表原稿作成） ・教材 「探究ナビ」 オリジナルプリント	【知識・技能】 探究活動に必要な情報・資料を適切に収集し、整理することができる。 【思考・判断・表現】 収集した情報・資料を分析し、それに基づいた自身の見解や解決策を示すことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に探究学習に取り組み、その成果を自らのキャリア形成に活用することができる。	○	○	○	30
2 学期	B 単元 【知識及び技能】 自らの興味関心に即して設定した課題に対し、その課題の分析や解決策の提示に必要な知識やそれを収集する技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 自らの興味関心に即して設定した課題について、収集した資料やデータ整理、分析し、解決策や先行研究を踏まえた新たな見解を示すことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 現代社会における諸課題について興味関心をもち、課題解決に向けた主体的・協働的に活動して、その成果を自らのキャリア形成に生かすことができる。	・指導事項 各自が設定したテーマに関する調査・研究、制作活動、制作活動の一次提出、制作活動の提出、制作活動の代表発表、およびキャリアプランニング能力育成のための情報収集・分析 夏季課題提出、進捗状況の確認、グループ別発表準備、グループ別発表①②、グループ代表選考、論文作成と提出 ・教材 「探究ナビ」 オリジナルプリント	【知識・技能】 探究活動に必要な情報・資料を適切に収集し、整理することができる。 【思考・判断・表現】 収集した情報・資料を分析し、それに基づいた自身の見解や解決策を示すことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に探究学習に取り組み、その成果を自らのキャリア形成に活用することができる。	○	○	○	30
3 学期	C 単元 【知識及び技能】 自らの興味関心に即して設定した課題に対し、その課題の分析や解決策の提示に必要な知識やそれを収集する技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 自らの興味関心に即して設定した課題について、収集した資料やデータ整理、分析し、解決策や先行研究を踏まえた新たな見解を示すことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 現代社会における諸課題について興味関心をもち、課題解決に向けた主体的・協働的に活動して、その成果を自らのキャリア形成に生かすことができる。	・指導事項 キャリアプランニング能力育成のための情報収集・分析 論文作成終了と提出、論文データの点検と修正、データの編集 ・教材 「探究ナビ」 オリジナルプリント	【知識・技能】 探究活動に必要な情報・資料を適切に収集し、整理することができる。 【思考・判断・表現】 収集した情報・資料を分析し、それに基づいた自身の見解や解決策を示すことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に探究学習に取り組み、その成果を自らのキャリア形成に活用することができる。				4
							合計
							64